



↑FRレイアウトを採用しておりロングノーズ&ショートデッキを地で行くスタイリングが特長。サーキットも街中も両方イケるスタイリングが魅力だ

T'S CLUB

問●ティーズクラブ ☎079・437・9224 www.ts-club.com

× HAMANN Ferrari 599

グ/リアディフューザー

ディジョンレース
5J×21インチ+51



↑FRレイアウトを採用しておりロングノーズ&ショートデッキを地で行くスタイリングが特長。サーキットも街中も両方イケるスタイリングが魅力だ



3.フロントスポイラーはバンパー下に装着するフラップスタイル。ノーマルバンパーの計算され尽くした空力を活かす設計だ
4.コンパクトながらGTマシンにも通じるシルエットを持つリアウイングも装着



サーキットも街中も両方イケる魅惑のスタイリング 気負わず王道ブランドで フェラーリを楽しむ

ミニからスーパースポーツまで幅広いクルマのスタイルアップをサポートするティーズクラブ。スーパーカーニバル舞洲会場に持ち込んだフェラーリ599は、刺激に満ちたスタイリングの裏側にプロショップの姿勢が浮かぶ一台だった。
写真&文◎浦野浩之



1.ホイールはエディションレースの21インチサイズを装着。しっかり落としたことで大きさを感じさせないセットアップとなった 2.グッとレース寄りのスタイリングとなるリアディフューザーを装着。マフラーはノーマルだ



システムを導入。600psを超えるパワーを受け止めつつ良好なスタイリングを両立させるあたりに、気鋭のプロショップらしい勢いを感じる。正直に言ってしまうと、そのものはお手本にするようなクラスではないが、クルマへの向き合い方という面ではプロショップの、なにより瀧井代表の姿勢がよく表れた一台だと感じた。

ハーマンコンプリートだけでも十分に刺激的だが、ティーズクラブでは、さらに足回りにロベルタリフター

足回りはロベルタリフター 600ps超えを受け止める
いまもっとも勢いのあるプロショップといえは、真つ先に名前が挙がるのが兵庫のティーズクラブだ。お台場にワイドボディキットでフルカスタムしたM4を持ち込んだかと思えば、舞洲には幅広いジャンルのデモカーを広げ、着々と全国区への階段を登っている。
全国的にはBMWミニを中心としたコンプリートカー製作で有名だが、以前紹介したアウディR8をはじめとするスーパースポーツ系にも力を注いでおり、舞洲にもフェラーリを持ち込み周囲を驚かせた。
最近では派手なカスタムで話題となることの多いフェラーリ。ティーズクラブでも少なからず製作に携わっており、今回はそのなかの一台となる。ただしフェラーリといってもスタンスは変わらず、あくまでBMWやアウディと同じ目線で向き合うのが信条だ。なかでも瀧井代表自身「リチャード・ハーマンを崇拝しています」というほどのハーマン信者ということもあり、このフェラーリ599はハーマンモータースポーツを軸に製作。599に対しては「レースにも出せそうなスリリングさと、街に出ても溶け込めるデザインを併せ持っている」というほどの惚れ込みようで、ワンメイクでのコーディネートを決意した。